



株式会社 もくれん

< もくれんで働くメリット >

一、創業者が介護福祉士。

- 創業者は介護福祉士養成校を卒業した介護福祉士です。その資格を活かし、介護サービス事業所で働く中、その当時の介護サービスに疑問を抱き「自分が受けたサービス」を実現させるために、起業したのがもくれんの所縁です。「自分が受けたサービス」を追求できる基本的な理念がもくれんにはあります。

二、「利用者本位」を追求して。

- 定員11名から14名までのデイサービスにスタッフ3名から5名で支援をしたり、1ユニット9名のグループホームにスタッフ3名から4名で支援をしたり、小規模多機能は15名の通いに5名以上のスタッフ、6名の泊まりに1名以上のスタッフと、体制的に少人数での関わりになります。個別に関わる中でどのように時間を使うかは、そのスタッフ次第です。個別での支援を学びたい方にとっては、もくれんはやりがいのある職場です。

三、「エンパワメント」を大切に。

- 「エンパワメント」とは個人や集団が自分の人生の主人公となれるように力をつけて、自分自身の生活や環境をよりコントロールできるようにしていくことです。

もくれんでは、職員一人一人が会社の中で自分の人生の主人公になれるように、主体的に力が発揮できる環境が作れるように努めています。

皆さん自身のエンパワメントは「会社のため」というよりも「自分のため」であり「社会のため」へと繋がってきます。自分自身の積極性や主体的な活動を引っ張り出せる環境が、もくれんにはあります。

四、民家がルーツの家庭的な環境を大切にしています。

- もくれんは一般の民家を改装して事業を開始しました。その家庭的な環境は全ての事業所に継承され、荒茅も湖陵も「まるで施設じゃないみたい」という感想を多く頂いております。その上、職員同士においても、ご利用者への支援においても、この環境を活かした「家庭的な雰囲気づくり」を今も尚、大切にしています。

五、「夢」があります。

- もくれんは令和元年度5月に10周年を迎えました。これまで介護保険制度での事業運営を主として来ましたが、これからの日本、島根県、出雲市を考えて、様々な事業展開を検討しています。スタッフの皆さんの意見に耳を傾け、良いアイデアで実効性のあるものに関しては積極的に取り組む姿勢がもくれんにはあります。スタッフの皆さんのキラーンときらめくアイデアが私たちの地域を救うかも??